
女将の東子さん
おかみのとうこさん
Presented by
Yoshitsune Sagami
Miss. Touko,
a Landlady of
a Hot spring inn
成年
コミック
ANGEL COMICS
ACTION PIZAZZ BRAND
さがみよしつね
沙神よしつね

CONTENTS

女将の東子(とうこ)さん

プロローグ……003
第１話……007
第２話……025
第３話……043
最終話……061

コーポ羽良衣(はらい)の太谷(おおや)さん Episode2

第１話……083
第２話……101
第３話……119
最終話……137

海の家の西垣さん

前 編……157
後 編……175



女将の東子(とうこ)さん

プロローグ

さぁ…東子(とうこ)さん

ワシの生息子(ナマムスコ)を迎え入れてくれっ




あっ
はあっ
はぁぁん!!
おおお！
東子さん!!
愛しい！
愛しいぞ
東子さん！
…東子さん
貴女の
旦那は
もう…
いない


だから…
今は
東子さんの
大事な宿を
守るため
ワシが
力になる！
湖多山温泉 美河旅館
美河旅館
私の…
宿…
スリュン
あっ！
はっ！
はぁん！
受け止めて
くれ！
あん！
ワシの
愛を！
愛の…
形を!!
出す…
ぞ…!!!
だ…め…！
中は
だめ…!!


孕め
東子さん！
孕め
えええぇ!!
中は…
いやっ!!
ドピュ ドピュ
いやぁぁぁ!!!
…助けて
誰か…
助けて…
END
今夜も…
愛し
続けるぞ
東子…
さん…
ハァ
ハァ
ビク
ビク


故郷の
温泉街
他県へ
引っ越して
6年
会社の
長期休暇を
利用して
久々に訪れた
目的地は…
にぎやかな
街の中心から
少し外れた
高台にある
ザクッ

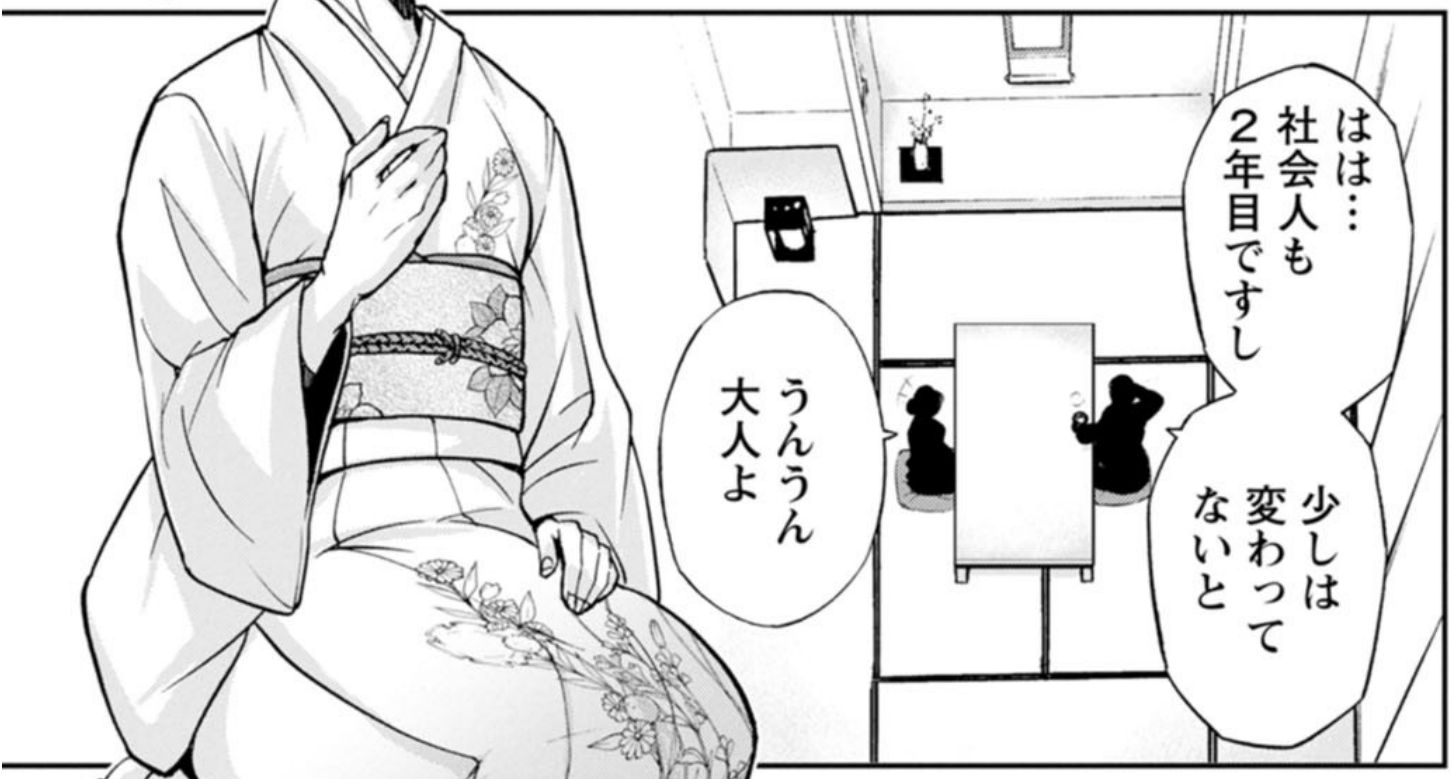
女将の東子（とうこ）さん

第１話






予約で…
来るのは
わかって
いたけど
見違えたわ
びっくり
しちゃった！


はは…
社会人も
2年目ですし
少しは
変わって
ないと
うんうん
大人よ


じゃ…早速
温泉につからせて
もらいますね
ふふ
温泉好きは
変わらないわね
どうぞ
ごゆっくり


まだ…
実家がこっちに
あった頃
日帰り入浴も
営業していた
この宿の温泉に
よく通っていた


はー
これこれ！
風呂場は
改修されてる
けど
お湯の感触は
全然変わらない
なぁ


黒湯で
ぬるぬる
パシャッ
甘いような
独特の香りが
昔から
好きだったん
だよね


好きだった
のは…
温泉
だけじゃ
ない
…


東子さん
俺が
10歳の時
20歳の若さで
この宿に
嫁いできた
綺麗で
明るく
物腰の
柔らかい
素敵な女性
廊下で
顔を合わせて
少し話をする
それが…
本当に
楽しみだった
しっかし…
小学校から
高校まで
我ながら
よくも
通ったもんだ
そして…
17歳の
あの日
大雪で…
他の客は
いなかった


ぷるっ
老舗故に
経年劣化で
傷んだ壁の
隙間を
偶然見つけて
覗いたところ
チャポ…
休憩か…
気分転換
なのか
女湯に一人
東子さんが…！


…初めて
生で見た裸は
憧れの
女性（ヒト）
そのカラダは…
いったい
どうやって
和服に収まって
いたのか
わからないほど
はち切れん
ばかりに
豊満（ほうまん）
だった…
シコ
シコ
シコ
はっ
はっ
うっ…!!
たった…
三擦（みすこ）り半（はん）で
俺は…
射精した


…その時の
罪悪感で
足が遠のき
18の時に
引っ越してからは
一度もここを
訪れなかった
そんな折
宿の主人…
つまり
東子さんの夫が
数年前に病気で
亡くなって
いたと知り
俺の足は…
6年ぶりに
思い出の宿へ
向いたのだ
美河旅館


今…東子さんは
女手一つで
ここを切り盛り
してるのか
大変…
なんだろな


…でも
そんな素振り(そぶ)は
少しも
見せなかった


昔と…
同じ笑顔で


出迎えて
くれた


出会って
12年…
変わることの
ない笑顔で
今もずっと
俺の中に…


…!
ッ!
がばっ
眠れ…
ない…!!


小さい頃…
好奇心で
宿の奥へ入り
注意された
事がある
そう…
この先は
宿の主(あるじ)
東子さんの
居住区だ
ギッ…


ーって…
行って
どうするんだ?
いくら…
見知った
間柄でも
こんな
夜更けに…
非常識じゃ
ないか


ーでも
とにかく
俺は今
東子さんと…
少しでも
話がしたい
昔みたいに
2人で…
他愛もない
話を…


…?
何の…
声だ…?
そぉ…
スゥ…


ん…
んん…っ！
!?
お…お…！
いいっ！
いいぞぉ
東子さん！
すぐにでも
イッて
しまいそうだ!!
チュパ
チュパ
と…東子さん
何を…!?
ドン
あ…あの男は
誰なんだ!?


ちゅぽっ
んはっ…
ひひっ…
相変わらず
絹のような肌！
何度
吸い付いても
飽きないぞ!!
ドッ
あっ…！
いつまでも…
しゃぶって
いたい…!!
ベロ
ベロ
ベロ
あんっ…
いやん…！
ちゅぱ
ちゅぱ
んむっ
ブチュウウウ
んんっ
う…
嘘だ…ろ…
こんな…の
ドクン
嘘だ…！
嘘だ!!
ドクン


ピッ
ふふ…
さぁ…東子さん
今夜も…
ワシを
包んでくれ
あたたかい…
東子さんの
中でな
あ…
悪夢なら
覚めてくれ！
今すぐ…！
でないと
東子さんが
お願いだ…
やめて…くれ！
メリッ
い…いやだ！
東子さんが…
東子さん…!!
メリ
メリ
東子…
さぁあーん!!!


うほぉぉ
締まる！
締まる！
気持ち
いいよ!!
東子さん！
ワシと
ここまで
寝たんだ！
グイッ
あんっ
ああん
これ以上
旦那に操を
立てる必要も
ないじゃろ!!
今日こそ…
返事を！
ワシと…
一緒になると
言ってくれ!!
グポッ
ぬちっ
あっ
奥に…
いやぁん
…お気持ち…
嬉しいですわ
本庄さん…
本庄さんには
心から感謝
しています
この宿が…
今あるのも
本庄さんの…
おかげです
—なら!!


でも―…
結婚だけは
できませんわ
私の…
心は一生
夫に
寄り添うと
決めて
いるんです




そうですか…
よく…
分かりました




…
本庄さん
一途な
東子さん
とても…
魅力的だ


そんな…
あなた
だからこそ
身も…
心も
いただき
たい!!
ビクン
ビクン
!?
ほ…
本庄さん
まさか!!
い…
いけません!
私…
夫以外とは…
ビクン
ビクン
愛して
るぞ!
東子
さん!!


いっ…
やあぁぁん!!
おほぉお!
ワシの物に
東子さんが
みっちりと
吸い付く!!
ゴム越し
とは
比べ物に
ならん!!
東子さん!
ワシは今から
男と
しての
覚悟を…
君に見せるぞ!!
あんっ
はぁん
ワシの
子を
産んで
くれ!!
だ…
駄目…
中は…
中だけは



う…はは…
やった！
とうとう
やったぞ!!

ワシの
子種を
愛(いと)しい
東子(とうこ)さんの
子宮(なか)へ…♡

…憧れの
女性が
目の前で…
男に
射精(だ)された

ズリュウ…

あぁ…

心臓が
張り裂け
目の前は…
真っ暗に…

いやぁ…


ザブ…
カチャ
アアアア


樹多山温泉 美河旅館
樹多山温泉
美河旅館


ポタ
ポタ…


奥様…
湯が出なくなって
もう二週間です
お客さまも
大半が予約の
キャンセルを
やはり…
黒湯目的の方が
ほとんどなので
このままですと…


…何とか…
何とか
しないと…
夫の残した
この旅館は
絶対に…！
樹多山温泉
美河旅館


ドッ
ドッ


ガラン
ガラン
掘削工事中
関係者以外
立入禁止


ドドドドド
おおっ！
女将さん！
黒湯がまた
湧き出して
くれましたよ!!


宿の修繕も
できましたし
ええ…奥様
これできっと
お客さまも
戻ってきて
くれますわ！


工事も…
無事終わった
ようで
何より
ですな




本庄さん…
この度は
何とお礼を
申し上げたら
よいか…
感謝の…言葉も
ございません
本庄(ほんじょう)さま！
これは
我々の
宿のために
ご尽力頂き
本当に…
ありがとう
ございます!!
いえいえ
私も昔から
ここの黒湯に
浸かってきた
者です
お力になれて
嬉しいですよ
ははは
いいんですよ
東子(とうこ)さん
樹多山温泉
美河旅館


女将の東子（とうこ）さん
第２話

…はしたない所を見られちゃったわね…

私…この宿をどうしても残したくて

あの方…本庄さんに出資…援助を申し込んだの

街の資産家の本庄という男は

東子さんに惚れていて

出資の条件に彼女の体を

あわよくば結婚をと…

でも…どれだけ体は抱かれようと

東子さんの心は亡き夫の元に

そう…彼女の柔らかな瞳の奥には

ゆるがぬ決意が

だが…いけないこのままでは

東子さんは否応なしに妊娠…させられてしまう…！



思い出に
導かれた
俺が

この地を
訪れたのは
あくまで
休暇のためだ







だが…
職業柄
仕事道具も
持参していた



温泉街は
もちろんの事

俺は…
この地域の
魅力的な
スポットに

翌日の
早朝から
足を運んだ


歴史ある城や
庭園など
少年期に
ここで暮らした
記憶を手繰り
その全てを
カメラに収める


そんな中…
ファインダー
越しに
東子さんが
見えた


高校時代…
庭園の
夏祭りで
偶然出会った
彼女は
旦那さんと
一緒に
俺に微笑んだ
会えて…
嬉しくもあり
人妻という
現実を見て
悲しくもある
苦酸っぱい
思い出だ…


御多山温泉 美河旅館
御多山温泉
美河旅館
キキッ


本庄様
いらっしゃいませ！
本日もおじゃましますよ


ガチャ

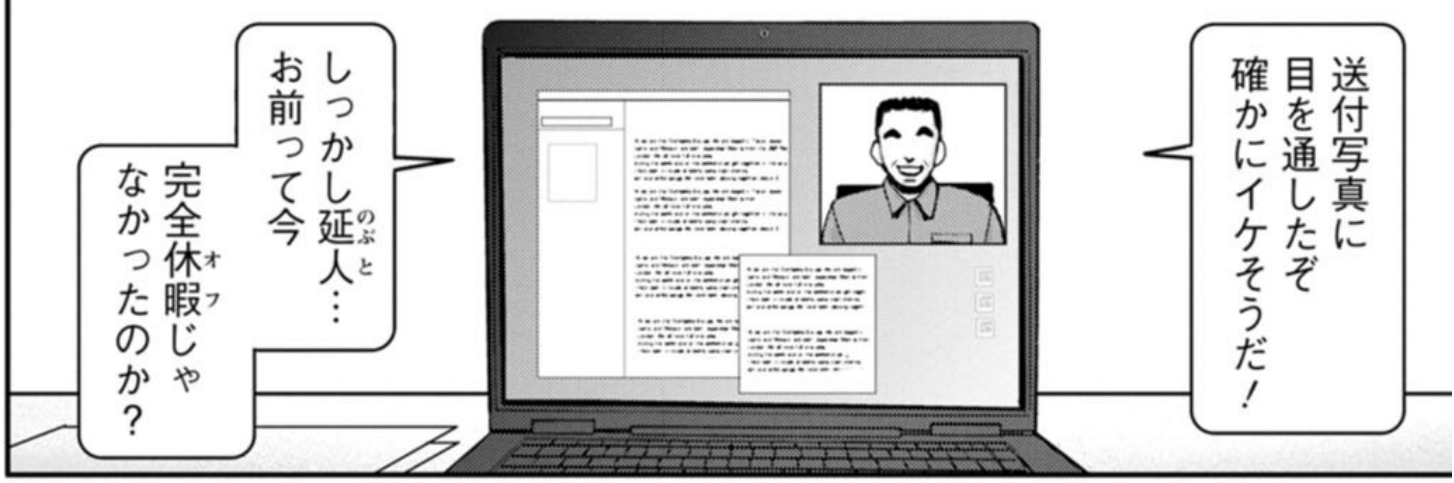

はなれの座敷にお席をご用意しております
女将もそちらに…


……
本…
庄…


相変わらず…静かで良いはなれですな
落ち着いて食事や
話ができる

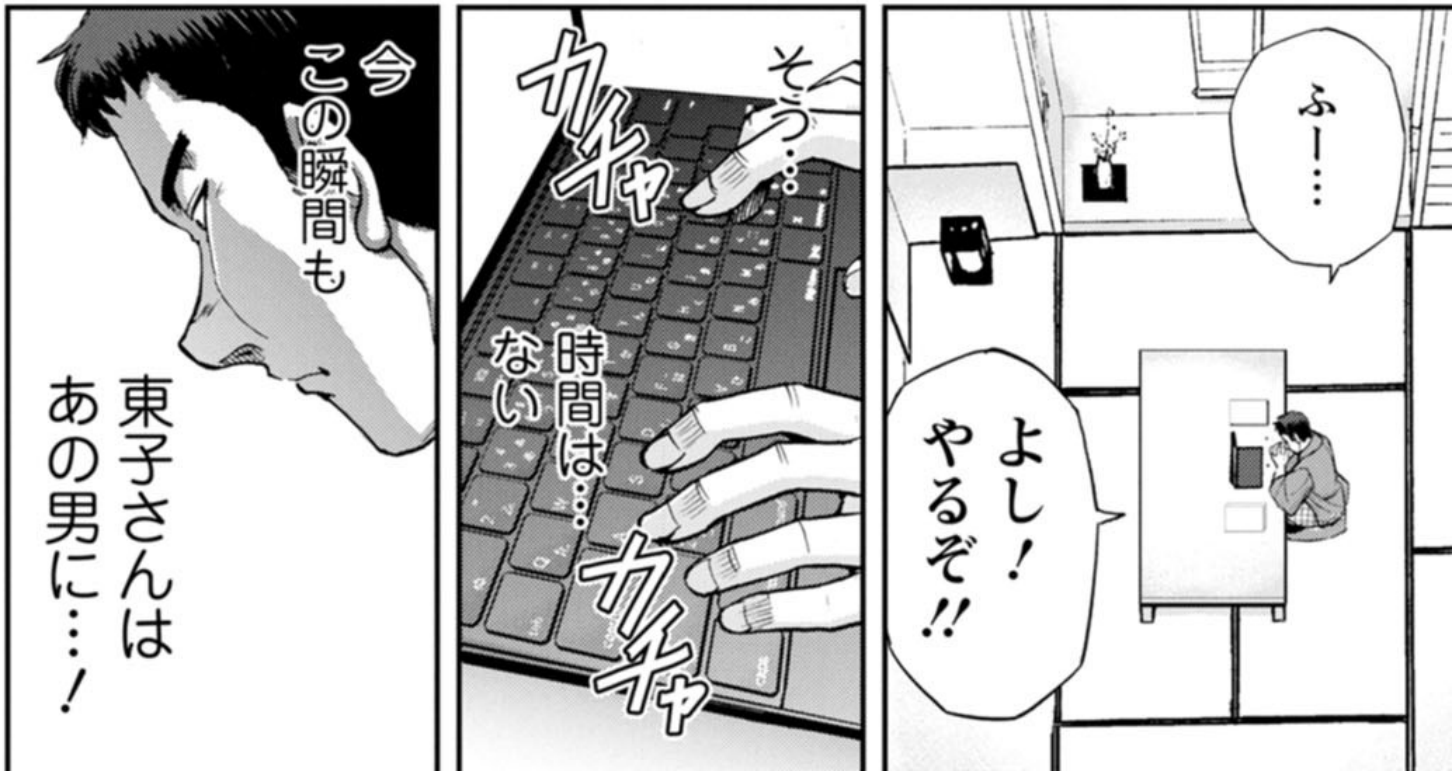

そう言っていただけて
幸いですわ
東子さん
ス…
これを…是非
受け取ってくれ！


——あ…あれだけつながっても
ワシの精を子宮に注いでも
箱を…開けてすらくれないのか…!?


送付写真に
目を通したぞ
確かにイケそうだ！
しっかし延人(のぶと)…
お前って今
完全休暇(オフ)じゃ
なかったのか？


まぁ…せっかくの
ビジネスチャンス
ですから
仕事の鬼だな
恐れ入るよ
OKじゃ
企画書
作ってくれ
了解
明日には
送ります
？
焦りすぎだ
もっと
じっくり…!!
――!?
おいおい!!


手は
抜きませんよ
それじゃ
時間ないので
失礼
します


ふー…
よし！
やるぞ!!
そう…
カチャ
時間は…
ない
カチャ
今
この瞬間も
東子さんは
あの男に…！


パサ…
東子さん
あなたの頑(かたく)なな心を
ワシは…溶かしてみせる




トサ…
約束したはずだね
ワシが諦めるまで逢瀬(おうせ)を続けると…


愛してるぞ
東子さん
ジュブ!!…


んっ…
ぺちゃ
んむっ…
ぺちゃ
ちゅぱ
ちゅぱ
んんっ…
レロ
ニチャッ
ちゅぽっ
レロ
レラ
レラ
ーやっ…！
それ…
だ…めぇ
ビクンッ
うほっ…♡
また見つけたぞ
ペロッ
東子さんが
感じる
攻め所を！
ほれほれ！
気持ちいいか？


クリと皮の間
レロロッ
乳首のすぐ下
ペちゃ
ペちゃ
ヘソ下3センチ
レロォォ
ふふ…
そして…
グニュ
!?
生…っ
ああっ!!
正常位なら
ズン
ズン
ズン
奥の…ここだ！
はぁん!!
感じとるな東子さん！
まだまだ…ワシは知ってるぞ!!
ビクッ


朝までに
完璧な
プランを
俺の…
全力を
こめて…！
垂直に
打ちつける！
あっ
ズプッ
ズプッ
ああっ
これにも
弱いんじゃよな
東子さん!!
東子さん…
助けるよ
必ず
だから…
あと少し
だけ
待って…！
揉まれて…
突き上げられて
感じてるのが
ズッ
肉壷から
伝わって
くるぞぉ!!
い…や…
いやぁぁ
だめぇぇっ!!
ズッ
ズッ


いいだろ!?
いいだろう!!
ズリュウウ
ズパン
ぬちっ
ぬちっ
ズパン
ズパン
君の旦那はもういない！
今はワシを愛してくれ!!
あなた…！
あなた…!!
私…
どうしたら
このまま
だと…私…
本庄さんに…
え…？
延人(のぶと)…くん…？
どうして…私…今
延人くんの事を…？
大人になった
延人くん
そう…だわ…


延人くんの眼差し…
死んだ…あの人に似てるんだ
さぁて…とどめはやはり後背位(バック)
ふふ…東子さんが
一番感じる体位だ!!
はぁん!!
うほぉおお!吸い付く!!東子さんの膣壁(なか)が
そらそら!旦那の形なぞもう忘れて
ワシの生息子(ナマムスコ)にスキマなくぴったりと!!
いやっ…助けて…
ワシの愛で


孕(はら)め!!
東子さん!!!
助けて!
ズボ
ズボ
延人くん!!
ビクン
ビクン
ゴポ
ゴポッ
プ
プ
グキャア
プ
!…!?
と…東子さん今のは
旦那の…名前じゃない
いったい…誰だ!?


ドボッ…
うっ!!
ビクン
ビクン
キュン
キュン
孕め…
東子さん…
ワシの
愛で
孕むんだ…
東子さん…
SEA Cloud Drive
ファイル送信完了
キュン
キュン
東子
さん
間に合って
くれ…
END

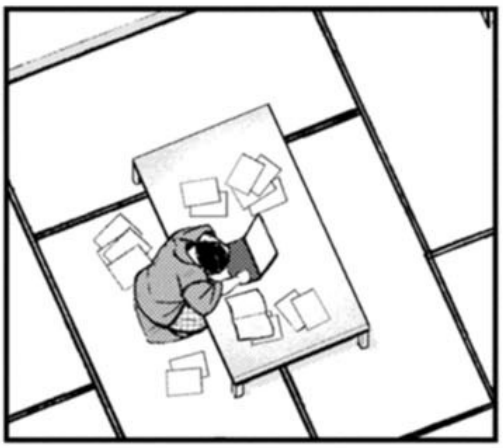

んぐっ
パンッ
パンッ
パンッ
んっ…
んんっ
うっ!!
ああっ!!
ブルン
ブルン
ビクン
—ふぅ…
三発目…
まだまだ！
ビク…
ビク…
今日は
とことん
ワシの子種を
注いでやる!!


東子さん…
耐えて…
ください…！
わかっているぞ東子さん
ワシが…
射精するたびに
東子さんも絶頂している事にな!!
それは…つまり
すでにワシを受け入れている証…
うっ!!
あっ…
中だめ…！
だめぇぇぇ!!


東子さん！君の子宮は
隅から隅までワシのものだ!!
妊娠も時間の問題!!
もう結婚しかない!!
東子さ
んふぅ!!
い…や
いやっ…！
あっ
あっ
あん
パン
パン
パン
パン
グポッ
グポッ
ぐいっ
カタ
カタ
カタ


子宮は
いやあ
あ!!
女将の東子さん
第 3 話


美河旅館




延人(のぶと)くん


部屋に…
勝手に入って
ごめんなさい
返事が…
なかったから
一階の
椿の間で
朝食をどうぞ


あ…
はい
朝まで
お仕事を？
お疲れさま
じゃあ…
お布団は
そのままに
しておきますね


…お心遣い
感謝
します…

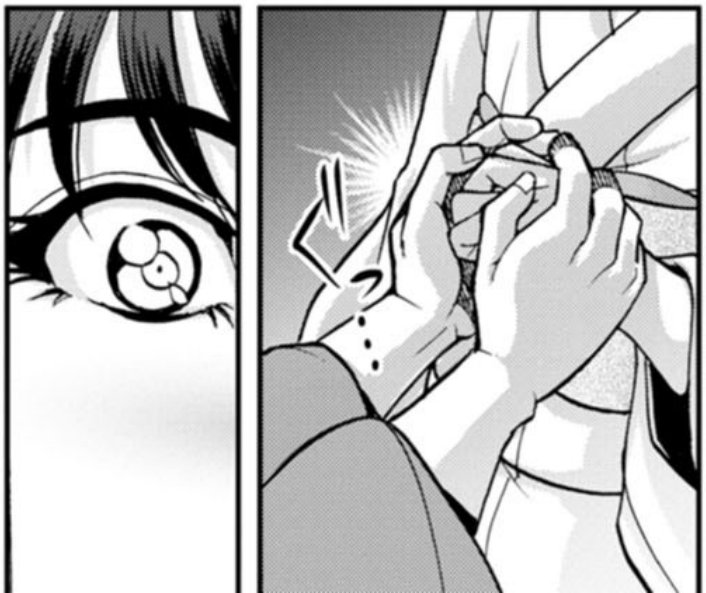
―東子さん…


昨日の夜も
本庄(あの男)に
体を…
ーでも
そんな私事(わたくしごと)を
客に微塵も
感じさせない
旅館の
女将としての
プロ意識…

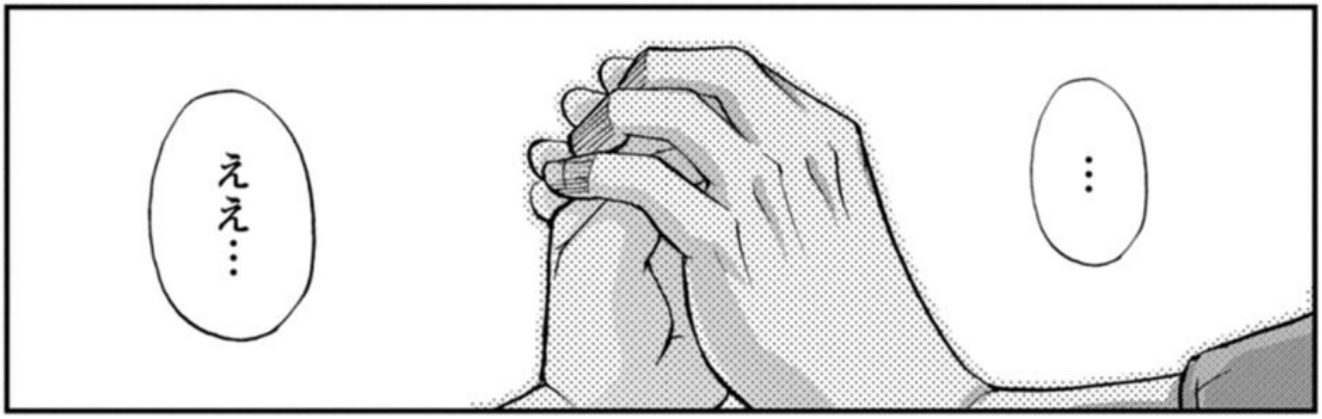

…東子さん
あと少し
あと
少しだけ
待って
下さい




え…
それって…
どういう



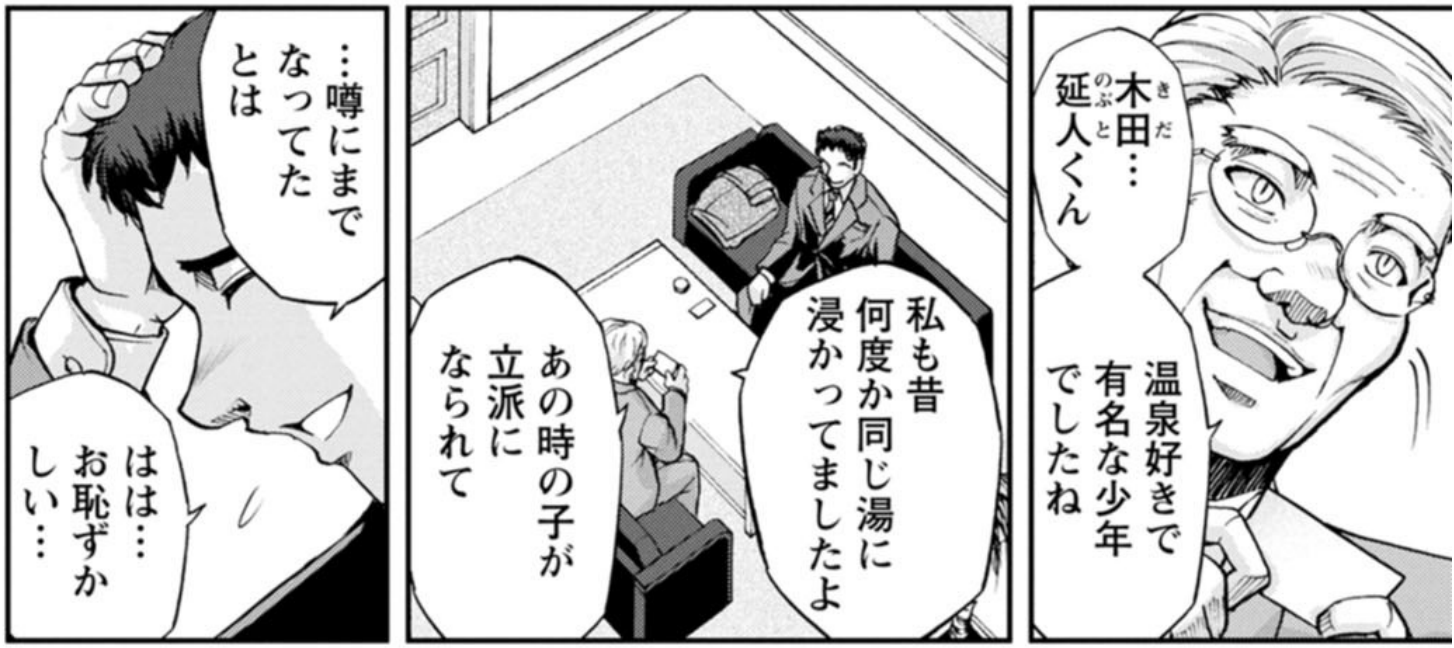

今はそれしか言えません
でも…決して諦めないで下さい…！


…
ええ…




3日後…
アポを取り付け
俺は
プレゼンに
出向いた


樹多山観光協会
KITAYAMA CITY TOURISM
急な連絡にも
かかわらず
お時間を頂き
感謝致します
いえいえ
ちょうど予定(スケジュール)が
合いましたし
それに…
お名前から
ピンときましてね
樹多山観光協会
KITAYAMA CITY TOURISM


木田(きだ)…
延人(のぶと)くん
温泉好きで
有名な少年
でしたね
私も昔
何度か同じ湯に
浸かってましたよ
あの時の子が
立派に
なられて
…噂にまで
なってた
とは
はは…
お恥ずかし
い…


なるほど…今は
こういった
お仕事を…
と
言う事は…
木田延人
はい
早速ですが
こちらの資料
企画書と共に
ご説明
致します
スッ


ふむ…
では…
拝見しましょう
—おお…
これは…
うん…！


湖多山隔泉 美河旅館

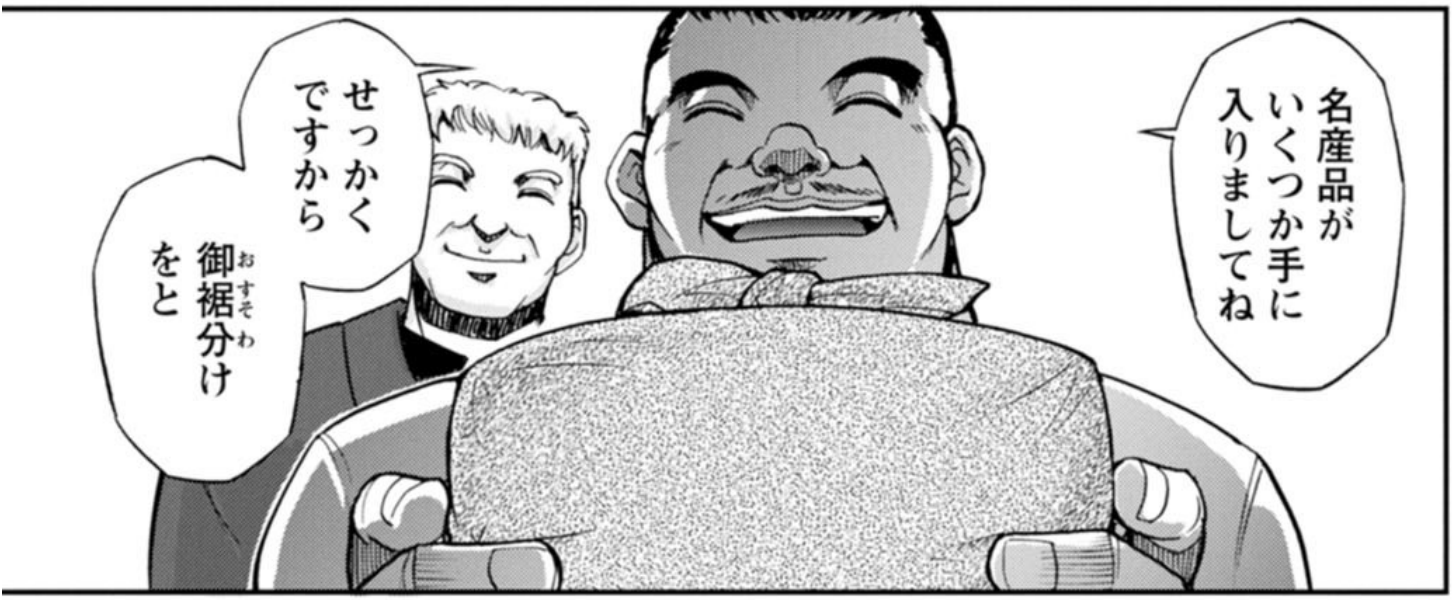

すみません
女将さんは
どちらに？
休憩中だから
中庭じゃ
ありませんかね
ザッ


東子さん…
あと少し
あと
少しだけ
待って
下さい…
延人くんは
もう昔の
少年じゃない
大人の…
男性の顔
だったわ
そんな
彼の前で
私は…
痴態(ちたい)を
晒(さら)して…
延人くんは
こんな私を
本当に…
助けて
くれるの…？


こんなに…
はしたなく
汚れた
女を…


？
いやぁ東子さん
突然すみません


―おっ
いたいた
女将さーん！


名産品が
いくつか手に
入りましてね
せっかく
ですから
御裾分(おすそわ)け
をと


どうです


はなれで
一杯…


ブルブル
ブルブル
あっ…
や…あ…
いく…っ
あああああっ!!
おおっ…!
前戯(クンニ)だけで
イッて
くれたのか
東子さん!!
膣(なか)内も
びしょ濡れだ!
チュッ
ほーれ!
お待ちかねの
生息子(ナマムスコ)だぞぉ!!
ずぶっ
はあっ!!


お…おおぉ!?
この締まり!!
パン
パン
こんな
締めつけは
初めてだぞ!!
パン
あっ…!!
ああっ!
はあああああっ!!
またイッただと!?
挿入して
まだ一分も
たっとらん
のに!
嬉しい!
嬉しいぞ
東子さん!!
ほれほれ!
思う存分
ワシの生息子(ナマムスコ)で
気持ちよく
なってくれ!!


あっ！
いいっ！
あん！
ズチュン
おおっ!?
東子さんが
自分から
腰を
振って…!!
ワシを
受け入れて
くれたんだな！
ならば…
たっぷり
注(そそ)いでやる！
3日間
精のつく物を
食べまくった
濃厚種汁(のうこうたねじる)だぞォ!!
ああっ…だめ
気持ち
いい…
あなた…
ごめんな
さい…
私…もう
妊…娠…
諦(あきら)め
ないで
延人くん…!!


!?
東子さん…
どうした？
ほれほれ！
もっと楽しんで
いいんだぞ！
ハサッ
本庄さん…
やはり
私の心は
変わりません…
ー!?
落ちる
寸前だった
ハズ…
いったい…
どういう
ことだ…!?
くっ!!
ガニッ
スニ
あんっ！


何故だ…!?
何故なんだ!!
東子さん!
とうに
君の体は
グチュッ
ワシの生息子(ナマムスコ)の
虜(とりこ)のハズだ!!
ズリュン
ズリュン
んっ!
んぁっ!
んぐうっ…!!
ワシの子種を
受け入れろ!
素直に
なって
ほら!
感じてるじゃ
ないか!!
気持ち
よくて
たまらんの
だろ!?
孕(はら)め!!
東子
さんっ
孕め!!!

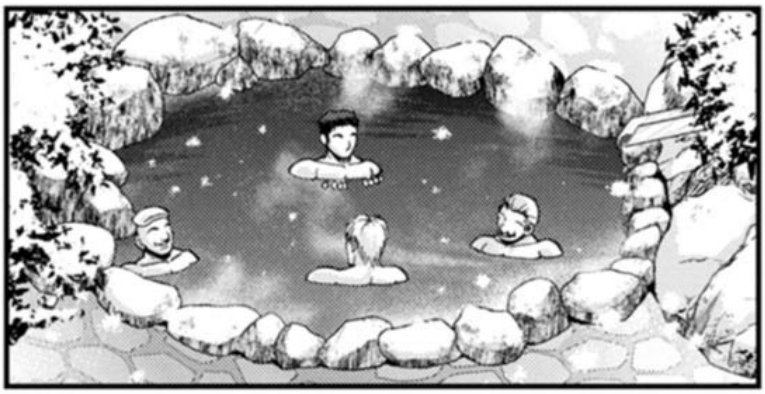

中イキで孕め!!
東子さんんんん!!!
あっ…!!
あああああぁ!!!


東子さんをイカせた
ネチャアア…
溜めに溜めた種汁で子宮を満たした
ドクッ…
ドクッ…
今夜こそ
妊娠は確実だ
なのに何故だ?
孕ませた…気がしない…


あ 奥様！
今しがた
観光協会から
お電話が
ありまして
温泉 美河旅館

明日の
集会では
大切なお話が
あるので
なるべく
欠席は避ける
ようにと…


ハァ…




公私混同
だろうと
かまわない
俺の
やり方で
東子さんを…
救ってみせる

END


樹多山観光協会
KITAYAMA CITY TOURISM
皆さま…
雪の中を
ご足労頂き
感謝
いたします
本日の参加を
代表の方々に
強く
促したのも
とある提案が
持ち込まれた
からです
早速
ですが
ご紹介
しましょう
フッ…
我が街の
出身者で
現在は事業
コンサルタントを
行っている

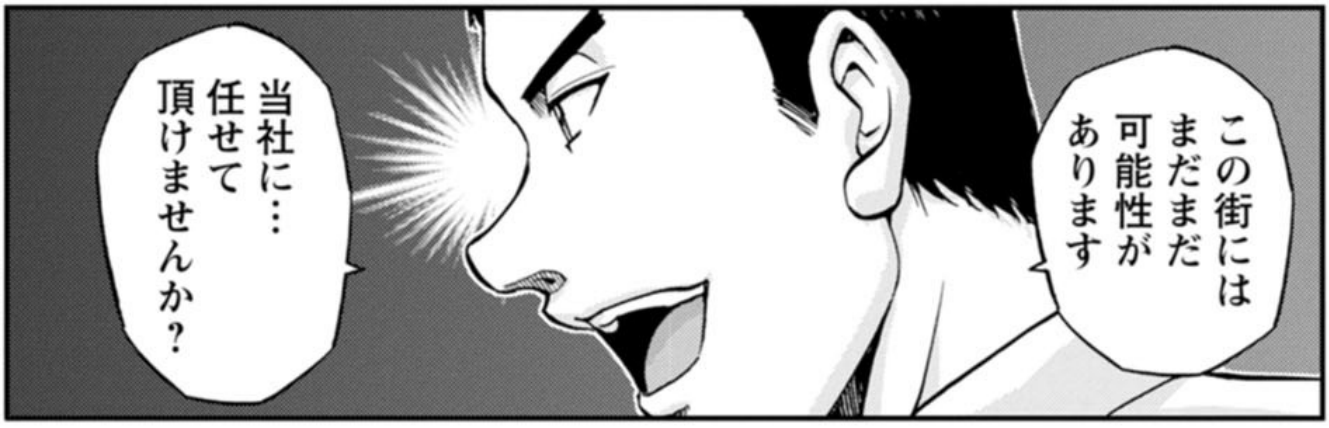

木田
延人くんです
―ああ！
引っ越された
木田さん所の
ウチの娘と
同級生だった
子だよ
こりゃまた
立派に
なって…！
女将の東子さん
最終話


若年層のみ込み


樹多山温泉は
泉質も良く
知名度も高いです
ですが…
客層には
高齢者が多く
若年層への
アピール不足で
集客数も
頭打ちです
若年層の取込み
と悩みの問題


〝良い物〟は
何もしなくても
売れる…
そんな話は
幻想です


温泉と名所の
連動した
地域活性
客入りの減る
夏場でこその
仕掛け

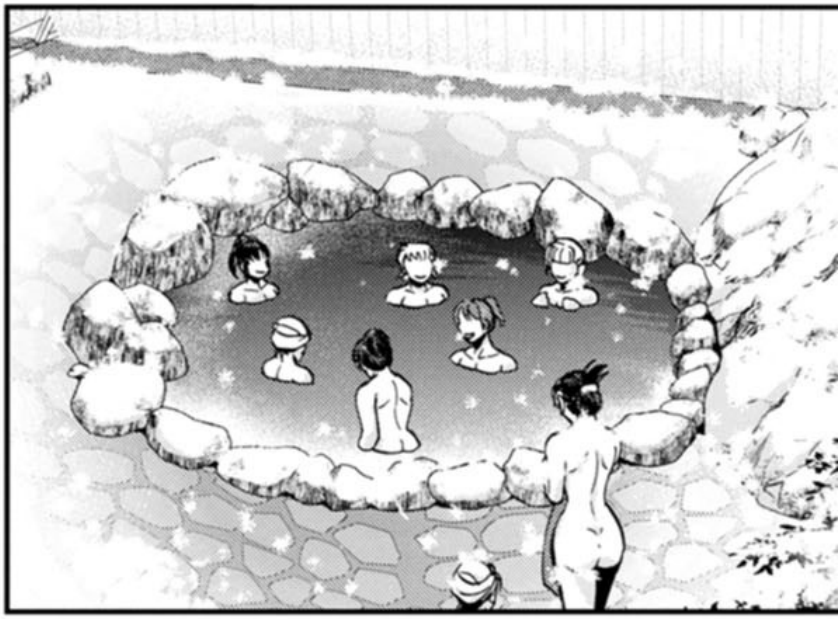

この街には
まだまだ
可能性が
あります
当社に…
任せて
頂けませんか？


こりゃ…
ワシらの街を
よく知らにゃ
出てこんよ
ーー！
見てくれ
ここの案
うむ…
地元出身者が
いるのは
とても
心強い!!


異議なし！
異議なーし！


ガヤ
榊多山温泉 美河旅館
ガヤ
榊多山温泉
美河旅館


美河旅館 日帰り温泉
本日は大変
混雑しております。
大変申し訳ありませんが
お時間を空けてのご案内となり




この宿に
出資されて
正解
でしたね


…大盛況の
ようだな
はい
公式サイト開設から
まだ数日なのに…
ネットの拡散力は
凄いものです


ブロロ
キキッ


ガチャ

公式観光サイト

黒湯と名所の街

樹多山温泉街

KITAYAMA ONSEN TOWN

心が辿り着く黒湯のふるさと

観光スポット　モデルコース

グルメ・特産品　コラボ・特集 NEW!

温泉・足湯　交通アクセス







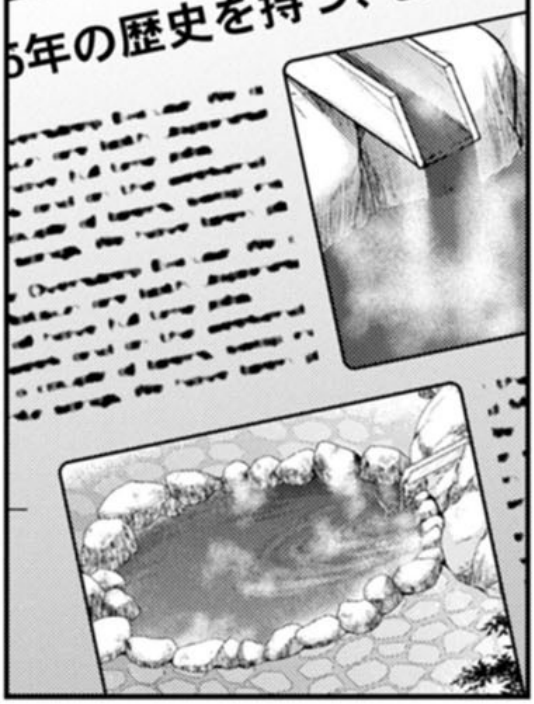
特集・第一弾

黒湯香る癒しの宿

美河旅館



5年の歴史を持つ、老舗の



〝亡き夫の残した宿を守る若女将(わかおかみ)〟
まずは…年頃の女性に狙いを絞った戦略ですね

一度温泉が涸れかけても諦めず
そして…再び湯が湧き出した話(ヘッド)が
恋愛信仰に結び付けられたようです

ワシは…その信仰の一端(いちばな)を担(にな)ったという訳か
地域活性の屋台骨と言う所ですな

美河旅館を皮切りに

今後も様々な企画が動いていく予定ですが
初手でこの成果
これは…期待できますね

―うむ…このまま行けば街どころか
市…県をも含めた企画に発展する可能性も…
―そう

地域活性
プロジェクト

無論…ワシも
支援や協力に
吝(やぶさ)かではない

ーだが…
ワシと女将の
今の関係が

少しでも
表立(おもてだ)てば

この…
大掛かりな企画(プロジェクト)に
影を落とす

地元に
根を下ろす
ワシの立場を

危うくする
訳には…

ぬ…

グッ…

ぐう…

美河旅館

ありがとう
ございました

またのお越しを
お待ちして
おります


…帰るぞ
え…
お寄りに
ならないので？
バタン
今はまさに
繁忙期だ
女将たちの
手を煩わす
訳にはいかん
それに…
？
いや…
出してくれ
…それに…
よく分かった
どれだけ
抱こうが


彼女の目にワシは映らない
未来…永劫に…
朝多山温泉
美河旅館


延人くん 今日も会議お疲れさま
いえ… 東子(とうこ)さんの方こそお忙しかったでしょう


…今更ですけど旦那さんの事や 黒湯が涸(か)れかけた件を
企画に使わせて頂いて 本当に… 恐縮です
いいのよ本当の事だから
むしろ… 従業員一同 心が引き締まったわ


…さっきね
本庄(ほんじょう)さんからお電話を頂いたの


「旦那さんの形見を
どうか大切に」と仰って…下さったわ
美河旅館
自業…自得…
私…もうこのまま流されてしまうかと思った
でも…君の言葉のお陰で
踏みとどまる…事ができたわ
よかった…
俺は…好きな人を守れたんだ
―え…？

初めて…
会った時から

14年間
ずっと…
東子さんが
好きでした

だから俺は…
手持ちの札で
小賢しく

たとえ…
街一つ
巻き込んでも

かまわ…
ないと…

…じゃあ…
延人くんは
本当に

樹多山
せんべい

私の…為に
町おこしの
企画を…？

樹多山温泉街

―上手く
いくかは

賭け…
でしたけどね

延人くん…

スッ…

私ね
昨日…
夢を見たの


はぁ…。
夢にはね…
夫と
笑って…
いたの
夫は…
君の肩に
手をかけて
延人くん…
君がいてね


私が…君に出来るのはこれくらい
あの人も…今日だけは許してくれるわ
ちゅぱ…
ちゅぱ…
あっ…
あ…
東子さん…
なんて…柔らかいんだ
真っ白な肌
甘い…香り…
俺…今から本当に…
ピキ
ピキ
東子さんと…
来て…
延人くん
今日は…大丈夫だから
そのまま…
ヌリュ…


と…
東子…
さん…
の…
延人…
くん…
こ…
これが…
東子さんの
中…
あ…
あああああ


東子さん！
東子さん!!
東子さん!!!
あっ…！
延人くん
激し…！
と…
東子さん
暖かくて…
吸い付いて…
気持ち…
いいよ…！
ちゅう
ちゅう
あっ
すごい…
延人くん
あぁん!!


14年…
憧れ続けてきた
大好きな女性(ひと)と
俺は…
重なっているんだ
あっ…ん…
延人…くんの
すごく…
暴れてる…!!
東子…
さん
東子
さん!!
ゴリッ
ゴリッ
ゴリッ


東子さん！
ズーン
東子さん!!
東子さん!!
東子さん……!!!
ズーン
ズーン
俺…俺もうっ…！
わ…私…も延人…くん
いい…よ…出して…中に…
いいよ…!!
東子さん！
好きだ!!
好きだ…東子さん
ずっと…好きだった


14年分の想いを
東子さんの中へ
そのまま…俺たちは朝まで
幾度も重なり合った
東子さんは俺の精液を
全て…受け入れてくれた


でも――
俺は
感じていた
たとえ
今日が危険日で
あったと
しても
東子さんは…
決して
妊娠…
しない
だろうと


あれから
2年…
俺は…その後
一度も
故郷には
訪れていない


木田の
仕掛けた
樹多山温泉
経済効果
半端ないな！
大成功だな
まったく
凄いぜ！

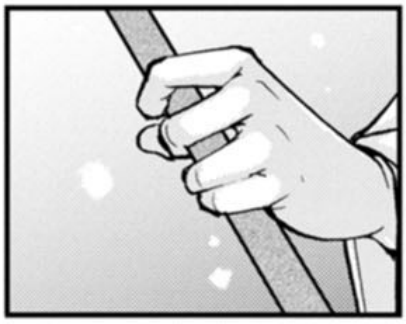

はは…
いろいろと
上手く
噛み合ったのさ


幼少期からの
想い人を
救うことが
できた
それは…同時に
望郷という
呪縛から
逃れることに
なったんだ

そう…
かつての
故郷に

思い残す
事は
何も
ない









遠い空から…
かつて憧れた
女性(ひと)の
幸せを願い

俺は…
自分の人生を
進めて
いこう

THE END

Hometown memories.



女将の東子さん

Hometown memories.